

SOMPOリスクマネジメント株式会社

ご提案

いざという時の災害対応力は職員に身に付いていますか？危機管理・防災に係る各種計画・マニュアル等を作成しただけで満足していませんか？訓練でできないことはいざという時にはできません。危機管理・防災に関する知識を身につけ、実践的訓練を重ねることが重要です。弊社は職員の災害対応力をアップさせるために必要な教育・訓練をご提案いたします。



研修（講義や演習等）

災害対策基本法から条例等までの危機管理・防災上の法的根拠、ガイドライン、災害の特性に応じた基礎的知識等、皆様の組織の現状と課題等を確認しながら、講義や演習等をご支援します。

実施例

□ねらい、テーマ設定

（例）災害対策の基礎知識の習得

（１）災害時に基礎的なイメージを持てるようにする。（２）防災関連計画の意義を知る。

□対象：本庁に勤務する職員で防災・危機管理の初任者

□目的：防災・危機管理に係る平常時・災害時の基礎的な業務等への理解促進および災害発生時の対応力向上

【平常時の予防対策・基礎知識】

- ① 災害の基礎を知る
- ② 災害時における県の責務を知る
- ③ 平常時における予防対策の必要性を知る

【災害時の対応】

- ① 災害対策本部の役割を知る
- ② 被災情報の内容と情報連絡の流れを知る

□手法：講義と演習を交える → **ねらい：△知るだけ ⇒ ◎その場で自ら確認**



【特徴①】
被災地の教訓
(東日本大震災など)

【特徴②】
事前防災行動計画
(タイムライン)

【特徴③】
業務継続計画
(BCP)